

STAGE EVOLUTION
LIGHTING EQUIPMENT SPECIALIST

TWINKLE BALL DMX

取扱説明書
V1.00



株式会社 サウンドハウス
〒286-0825 千葉県成田市新泉14-3
TEL:0476(89)1111 FAX:0476(89)2222
<http://www.soundhouse.co.jp> shop@soundhouse.co.jp

Item No 268503

目次

はじめに	3
製品仕様	3
安全上の注意	4
各部の名称	5
操作メニュー	5
基本操作	6
その他の設定	8
DMX チャート	9
メンテナンス	10
故障かな?と思ったら	10
寸法	10

はじめに

STAGE EVOLUTION TWINKLE BALL DMX をご購入いただき誠にありがとうございます。
TWINKLE BALL DMX は、3W RGBを6個搭載、DMXに対応したライティングエフェクトです。
本製品の性能を最大限に発揮させ、安全に、かつ、末永くお使いいただくため、ご使用になる前に、
この取扱説明書を必ずお読みください。

製品仕様

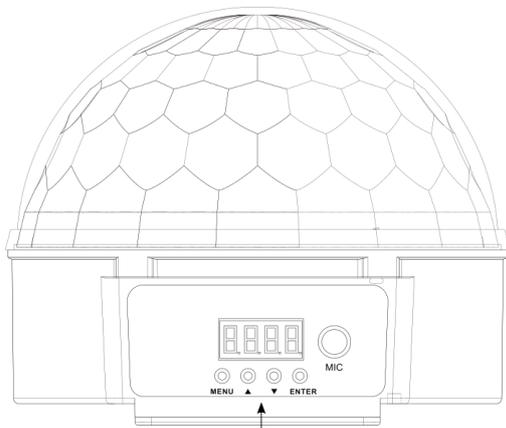
モデル	TWINKLE BALL DMX
LED	3W RGB×6
コントロールモード	DMX モード、マスター/スレーブ、オート、 サウンド・アクティブ
DMX チャンネル	8ch/4ch モード
消費電力	18W
ヒューズ	1A
電圧	AC100V、50/60Hz
重量	0.8Kg
寸法	幅 185mm×奥行 185mm×高さ 155mm

安全上の注意

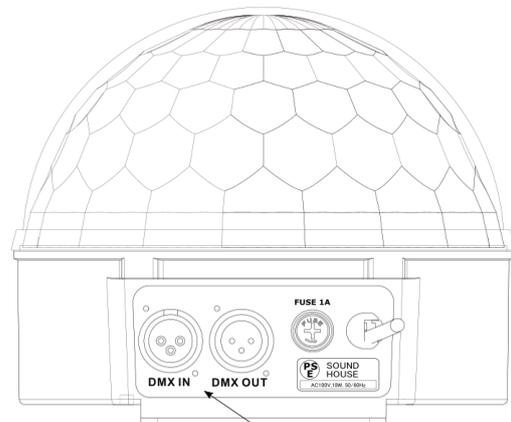
1. 梱包を開き、破損した部品や欠品がないか確認してください。異常が認められる場合は本製品の使用を中止し、販売店にご相談ください。
2. 本製品は必ず安全で、安定した場所に設置してください。電源ケーブルは、踏まれたり挟まれたりすることのない場所に設置してください。
3. 接続がすべて完了してから、本製品の電源を入れてください。
4. 本製品を他の機材と接続する際は必ず電源ケーブルをコンセントから外してください。
5. ケーブルを抜き差しする際は、必ずコネクタ部を持って行ってください。
6. AC100V 50/60Hz 環境にてご使用ください。
7. デイマーパックからの電源供給は行わないでください。
8. 本体カバーを外さないでください。
9. 本製品は屋内専用です。屋外で使用した場合は保証対象外となります。
10. 周辺温度が 40 度を超える環境では使用しないでください。
11. 壁から約 15cm 以上離し、通気性の良い場所に設置してください。
12. 布やシート等を被せないでください。また周辺に可燃物や爆発物、温度の高い物等を置かないようにご注意ください。
13. 本製品に液体がかからないよう、また、雨天や湿気にさらさないようにご注意ください。感電や火災の原因となります。
14. 長時間使用しない場合は、電源ケーブルをコンセントから外してください。
15. 故障が生じた場合は、販売店もしくはサウンドハウスまでご連絡ください。
16. メンテナンス以外の目的において、本製品を無断で分解しないでください。

故障が生じた場合はお手数ですが販売店もしくはサウンドハウスまでご連絡ください。メンテナンス以外の目的において無断で本体カバーを開けられた場合、保証の対象外となる場合があります。

各部の名称

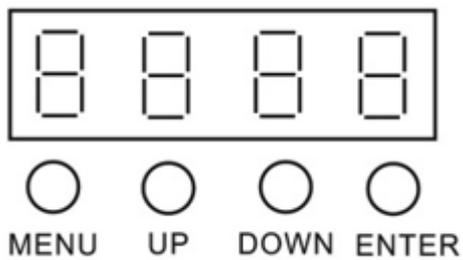


① コントロールパネル



② DMX入出力

操作メニュー



MENU ボタン	UP ボタン	DOWN ボタン	ENTER ボタン
メニューの表示 前の画面に戻る	メニューリストを上 移動 数値を増加	メニューリストを下 移動 数値を減少	決定、保存、確認、 選択

モード	MENU		説明
DMX mode	Addr	8CH	DMX アドレス d001-d512
		4CH	
Auto	Auto	Au 1-5	オートプログラム
Sound	Soun	So 1-2	サウンドアクティブモード
Speed	SPEE	SP 1-9	スピード
Mic	SEnS	SE 1-9	マイク感度
Edit Color	Colo	r000-255	赤(0 - 100%)
		g000-255	緑(0 - 100%)
		b000-255	青(0 - 100%)
Dimming	dIMM	dI1-dI 9	マスターディマー
Strobe	Stro	St 0-9	ストロボレート(1 - 9)
Silent scene	SILE	on/oFF	サイレントモード
Slave	SLAV	Slave	スレーブモード

基本操作

【操作モード】

TWINKLE BALL には、4つの動作モードがあります。

- オートモード : 自動でパターンが変化します。
- マニュアルカラーモード : R,G,B それぞれの明るさを調整します。
- サウンドアクティブモード : 内蔵マイクで感知した音に反応してパターンが切り替わります
- DMX モード : 外部 DMX コントローラーで操作します

【オートモード】

自動でパターンが変化します。

1. ディスプレイに「Auto」と表示されるまで、MENU ボタンを押します。
2. ENTER ボタンを押した後、UP・DOWN ボタンを使い、「Au1 から Au5」何れかの値を表示させ、ENTER ボタンを押します。(プログラムの設定)
3. ディスプレイに「Speed」と表示されるまで、MENU ボタンを押します。
4. ENTER ボタンを押した後、UP・DOWN ボタンを使い、「SP1 から SP9」の任意の値を表示させ、ENTER ボタンを押します。(スピードの設定)

【マニュアルカラーモード】

RGB LED それぞれの明るさを調節します。

1. ディスプレイに「Color」と表示されるまで、MENU ボタンを押します。
2. ENTER ボタンを押した後、UP・DOWN ボタンを使い「r000-255」までの任意の値を表示させます。(赤の調整)
3. ENTER ボタンを押した後、UP・DOWN ボタンを使い「g000-255」までの任意の値を表示させます。(緑の調整)
4. ENTER ボタンを押した後、UP・DOWN ボタンを使い「b000-255」までの任意の値を表示させます。(青の調整)
5. ENTER ボタンを押します。

【サウンドアクティブモード】

内蔵マイクで感知した音に反応してパターンが切り替わります。

1. ディスプレイに「Sound」と表示されるまで、MENU ボタンを押します。
2. ENTER ボタンを押した後、UP・DOWN ボタンを使い、「So1 から So2」の任意の値を表示させ、ENTER ボタンを押します。(プログラムの設定)
3. ディスプレイに「SEnS」と表示されるまで、MENU ボタンを押します。
4. ENTER ボタンを押した後、UP・DOWN ボタンを使い、「SE1 から SE9」の任意の値を表示させ、ENTER ボタンを押します。(マイク感度の設定)

【 DMX モード 】

外部 DMX コントローラーで制御を行います。

1. ディスプレイに「Addr」と表示されるまで MENU ボタンを押します。
2. ENTER ボタンを押した後、UP・DOWN ボタンを使い、「4CH、8CH」の何れかの値を表示させ、ENTER ボタンを押します。(チャンネルモードの設定)
3. UP・DOWN ボタンを使い、「d001 から d512」までの任意のアドレスを表示させ、ENTER ボタンを押します。(スタートアドレスの設定)

その他の設定

【 明るさ調整 】

1. ディスプレイに「dIMM」と表示されるまで MENU ボタンを押します。
2. ENTER ボタンを押した後、UP・DOWN ボタンを使い、「dI1 から dI9」の任意の値を表示させ ENTER ボタンを押します。

【 ストロボ 】

1. ディスプレイに「Stro」と表示されるまで MENU ボタンを押します。
2. ENTER ボタンを押した後、UP・DOWN ボタンを使い、「St0 から St9」の任意の値を表示させ ENTER ボタンを押します。

【 スレーブモード 】

1. ディスプレイに「SLAV」と表示されるまで MENU ボタンを押します。
2. ENTER ボタンを押します。

DMX チャート

8 チャンネルモード

CH1	0-255	マスター・ディミング (0-100%)
CH2	0-255	ストロボ (レート 0-100%)
CH3	0-255	赤 (0-100%)
CH4	0-255	緑 (0-100%)
CH5	0-255	青 (0-100%)
CH6	0-129	モーターカウンター (時計回り角度調整)
	130-139	モーターカウンター・リセット
	140-255	モーター回転プログラム (遅い-速い)
CH7	0-9	機能無し
	10-39	オートプログラム 1
	40-69	オートプログラム 2
	70-99	オートプログラム 3
	100-129	オートプログラム 4
	130-159	オートプログラム 5
	160-189	サウンドプログラム 1
	190-255	サウンドプログラム 2
CH8	0-255	オート、サウンドプログラム (遅い-速い)

4 チャンネルモード

CH1	0-255	赤 (0-100%)
CH2	0-255	緑 (0-100%)
CH3	0-255	青 (0-100%)
CH4	0-129	モーターカウンター (時計回り角度調整)
	130-139	モーターカウンター・リセット
	140-255	モーター回転プログラム (遅い-速い)

メンテナンス

使用頻度に応じたメンテナンスを行ってください。メンテナンスを行う際は、必ず電源ケーブルをコンセントから外してください。

1. 通常のガラスクリーナーを使い、柔らかい布でケースを拭きます。
 2. 外側のレンズは、ガラスクリーナーで20日に一度を目安にクリーニングしてください。
 3. クリーニング後、電源を入れる前に、本体が完全に乾いていることを確認してください。
- ※クリーニングの頻度は、環境によって異なります。

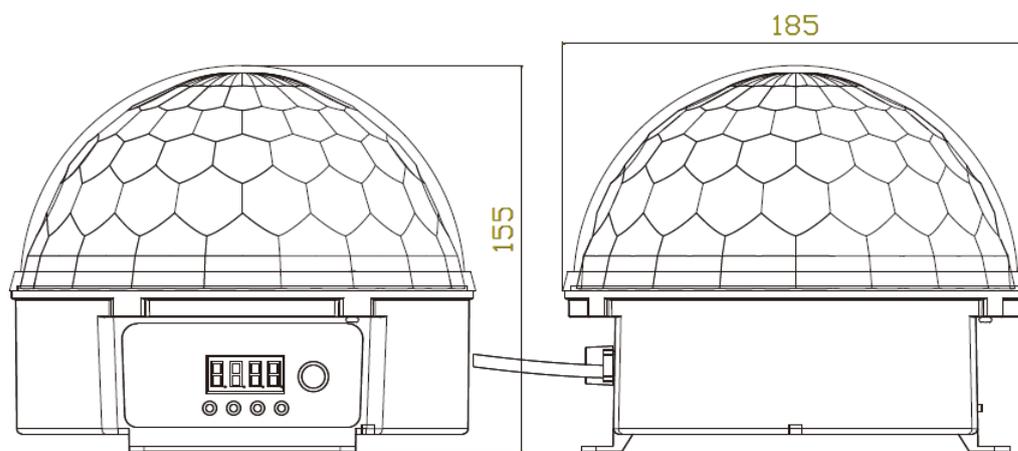
故障かな？と思ったら

製品が正しく動作しない場合は、下記をご確認ください。

症状	確認事項
点灯しない	• 電源ケーブルが、正しく接続されているか確認してください。
暗い	• レンズを清掃してみてください。
電源が入らない	• 電源ケーブルが正しく接続されているか確認してください。 ヒューズが切れていないか確認してください。
サウンドに反応しない	• マイクを叩く音、非常に静かな音、ピッチの早い連続音には反応しない場合があります。

上記の方法でも症状が改善されない場合、また、その他の不具合が確認された場合は、販売店、もしくは正規代理店までお問い合わせください。

寸法



STAGE EVOLUTION

LIGHTING EQUIPMENT SPECIALIST